

前期日程問題

平成21年度医学科入学試験問題

数 学

(注意事項)

- 1 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 2 **解答用紙に受験番号と氏名を必ず記入すること。**
- 3 この問題冊子の本文は、4 ページからなっている。落丁、乱丁及び印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて監督者に知らせること。
- 4 この問題冊子の計算用紙と余白は、適宜下書きに使用してもよい。
- 5 解答は、すべて別紙「解答用紙」の指定された場所に記入すること。
- 6 この問題冊子は持ち帰ること。

1

- (1) 整数からなる公差 1 の等差数列 a, b, c, d で

$$a^3 + b^3 + c^3 = d^3$$

をみたすものを求めよ.

- (2) 0 でない整数からなる等比数列 a, b, c, d で

$$a^3 + b^3 + c^3 = d^3$$

をみたすものは存在しないことを示せ.

2 a を正の定数とする. 曲線 $y = \frac{1}{x}$ ($x > 0$) を C_1 とし, 曲線 $y = -\frac{a}{x}$ ($x \neq 0$) を C_2 とする. 曲線 C_1 上の点 P から曲線 C_2 へ 2 本の接線を引き, それぞれの接点を Q, R とする. $\triangle PQR$ の重心を G とする.

(1) 点 P が曲線 C_1 上を動くとき, 重心 G が定点となるような a の値を求めよ.

以下では a は(1)で求めた値とする.

(2) 点 P が曲線 C_1 上を動くとき, 内積 $\overrightarrow{GQ} \cdot \overrightarrow{GR}$ の取る値の範囲を求めよ.

(3) $\theta = \angle QGR$ とおく. 点 P が曲線 C_1 上を動くとき, θ の最小値を求めよ.

3 曲線 $C : y = xe^{-x}$ について以下の問いに答えよ.

- (1) 曲線 C の接線で点 $(1, a)$ を通るものがちょうど 2 本存在するような a の値をすべて求めよ.
- (2) (1)で求めた a のうち最大のものを a_0 とする. 点 $(1, a_0)$ を通る曲線 C の接線のうち, 傾きが負になるものを l とするとき, 曲線 C と直線 l および y 軸で囲まれた図形の面積を求めよ.

4 xyz 空間において、原点 O を中心とする xy 平面内の半径 1 の円周 K を考える. n は 3 以上の整数とする. K の n 等分点 $P_k \left(\cos \frac{2\pi k}{n}, \sin \frac{2\pi k}{n}, 0 \right)$ ($k = 1, 2, \dots, n$) をとる. P_1, P_2, \dots, P_n を中心とする xy 平面内の半径 s の円を順に L_1, L_2, \dots, L_n とする. ただし, L_1 と L_2, L_2 と L_3, \dots, L_{n-1} と L_n, L_n と L_1 は互いに外接しているとする.

(1) 半径 s を n を用いて表せ.

次に, L_1, L_1, \dots, L_n を底面とした同じ高さ h の n 個の円錐を考え, 順に A_1, A_2, \dots, A_n とおく. ただし, A_1, A_2, \dots, A_n の頂点の z 座標はいずれも正とする. A_1, A_2, \dots, A_n のすべての頂点を通る円周を K' とする. K' を周に持つ円を底面とし, $Z(0, 0, z)$ ($z < 0$) を頂点とする円錐で A_1, A_2, \dots, A_n のそれぞれと側面で接するものを B とする. このとき, B に外接する球面 S (K' および Z を B と共有する球面) が L_1, L_2, \dots, L_n のそれぞれと一点のみを共有するように h を定める.

(2) S と L_n の共有点を Q_n とおくととき, 線分 $Q_n Z$ の長さは 2 であることを示せ.

(3) h を s を用いて表せ.

(4) n 個の円錐 A_1, A_2, \dots, A_n の体積の和を V とするとき, 極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{V}{s^2}$ を求めよ.

(注) 2つの円錐が側面で接するとは, 2つの円錐の側面の共通部分がただ一つの線分となることである.